# 市政について問う　一般質問（要旨）

議長・副議長及び監査委員は、その職務の性質上、一般質問を行っていません。

## 農作物に関する調査
### 現場に行き、実態把握すべき

伊藤　大輔（民主・市民フォーラム）

**問** 独自調査の結果、市が公表している以外にも市内には都内有数の農産物があることがわかりました。市は農業の実態把握のため、都の統計データを活用していますが、都は自治体ごとの調査データ回収率を管理していません。見直しが必要では。農業者が抱える課題解決に繋げるために、農業がしやすい環境整備、補助金を活用した支援を広める必要があるため、現場に足を運び、実態に近いデータを把握できる組織を構築すべきと考えますが見解を。

**答** 市としては、調査の回答内容と生産者の実態にそごがないか確認する手段がなく、信用する以外にない状況ですが、改善へ向け、正確な調査回答への協力を求めるとともに都にも議会からの意見を伝えたい。また、現場に行く職場づくりについては、市は市民の信託を受けて業務を遂行する使命があることから、市民や関係事業者等との信頼関係は不可欠と認識しており、市職員の人材育成や組織改正の中で取り組みたい。

**一般質問項目**
①立川市の政策策定と統計データ　②学校体育施設および公共施設の新たな利用方法と防災

## パパママ学級
### 運営方法等の工夫を

対馬　ふみあき（たちかわ自民党・安進会）

**問** 市のパパママ学級に実際に参加し、内容のすばらしさを実感しましたが、時間的には物足りず、ずっと座ったままの姿勢は妊婦の方には辛いのではないかと思います。座学に関してはオンライン講義を検討してほしいと考えますが見解を。また、妊婦ジャケット着用体験用のジャケットが1着しかないということですが、1着では体験できる方が限られてしまいます。多くの方が体験できるよう、もう少し妊婦ジャケットの数をそろえられないでしょうか。

**答** 座学については、参加後のアンケートでも非常に評価が高く、オンライン講義での実施は感染防止の観点からもメリットがあると考えており、他市の運営方法等を参考に検討していきたいと思います。また、土曜日のみ実施している妊婦ジャケットの着用体験を、土曜日以外のクラスでも取り入れるなどの工夫を行い、ジャケットの複数購入についても今後検討していきたいと考えています。

**一般質問項目**　①パパママ学級について　②通学路の安全確保について　③東京オリンピック・パラリンピックのレガシーについて　④2021年成人を祝うつどいについて

**ＱＲコード…**
ホームページ上の各議員の質問動画へアクセスできます。

用語解説

## 陸上競技場の公認

日本陸上競技連盟が、競技場の設備などを調査し、公式の陸上競技会を開催し得る施設として、第１種から第4種までに分けて公認している。上位の種別ほど、競技場の走路や観客席、更衣室などの設備の要件が求められ、公認料も高い。公認の有効期間は5年であり、満了前に更新する必要がある。

想定浸水深表示板（下水処理場）

## 陸上競技場
### 公認再取得への方向性は

江口　元気（たちかわ自民党・安進会）

**問** 立川市陸上競技場は条件付きの４種公認ですが、今秋中に必要な整備を行わないと公認の期限が切れます。公認でなければ、記録を残すことができません。２種への改修を目指したものの平成29年度に予算計上が見送られ、その後は前向きな話がありません。このまま、あくまで２種を目指し続けて公認も取らないのでしょうか。今後の方向性について見解を伺います。また、10年、20年と放置するくらいであれば、３種への改修も検討すべきと考えます。

**答** 陸上競技場は、２種公認に向けた整備を前提に進めていますが、建設需要の変化のほか、新型コロナの影響等、勘案せざるを得ない新たな状況にも直面しています。陸上競技場を含む屋外および屋内体育施設のあり方について、今年度中の策定を目指しています。その中で、関係団体との調整も図りながら、公認記録が残る陸上競技場として改修できるよう、早期に道筋をつけていきたいと考えています。

**一般質問項目**
①陸上競技場の改修について　②立川市コトリンク情報発信センターについて　③日野橋の改修について　④ＧＩＧＡスクールに伴う課題について

## 水害への危機意識醸成
### 市民と協働した取り組みを

瀬　順弘（公明党）

**問** 地域の身近なところで水害への危機意識を醸成するために、まちの中で浸水深等がわかるような掲示をする、まるごとまちごとハザードマップの導入について以前議会で提案しましたが、検討状況について伺います。例として出した電柱につける案は、既に事例がある近隣自治体によると、恒常的に経費がかかるとのことでした。そこで、市民や事業者と協働し、住宅や事業所等に看板を設置していただくような取り組みをしてはどうか見解を伺います。

**答** 市内の浸水想定区域内にある新生小学校、旧多摩川小学校、立川第八中学校、下水処理場の４施設、11カ所に浸水深を表記した表示板を設置しました。今後も、身近な公共施設に順次表示板を設置していくことにより、水害に対する市民の関心が高まり、迅速な避難行動につながると考えています。市民との協働による設置については、防災意識の向上という点で効果があると考えており、検討を進めていきたい。

**一般質問項目**
①新型コロナウイルス感染症への対応について　②学童保育所について　③防災の取組について

## 通学路の安全対策
### 防犯カメラの増設を

門倉　正子（公明党）

**問** 八街市で飲酒運転のトラックが小学生の列に突っ込み、児童５人が死傷する痛ましい事故がありました。本市でも飲酒運転撲滅の啓発活動が必要であり、通学路を安心して歩けるように危険箇所の把握と改善が重要と考えます。毎年実施している通学路合同点検で改善した対応結果を公開すべきではないか。また通学路には５台ずつ防犯カメラが設置されていますが、保護者からは防犯対策として増設を求める声があります。市の見解を伺います。

**答** 通学路合同点検の内容については市ホームページで公開していますが、危険箇所への対応結果は公開していないことから、今後、公開していきたい。また、防犯カメラの設置については、犯罪の抑止に一定の効果があると考えており、補助限度額の関係で当初１校当たり５台設置しましたが、今議会で複数の議員から防犯面でのカメラ設置要望がありましたので、追加設置について検討したいと考えています。

**一般質問項目**
①通学路の安全対策について　②一番町・西砂町地域のまちづくりについて　③生活や子育てに困難を抱える家庭への支援について

## 通学路の危険箇所
### できうる限りの対策を

わたなべ　忠司（民主・市民フォーラム）

**問** 下校途中の児童が死傷した八街市の事故現場は、通学路の安全対策を講ずる箇所に含まれていませんでした。今回国から求められた合同点検を機に、本市の対策箇所一覧に載らない危険箇所、いわゆる難題箇所の改善が必要と考えますが、見解を伺います。また他市では、都の登下校区域防犯設備整備補助金が、防犯カメラ１校当たりの補助上限がなくなったことを活用して、カメラを追加しています。本市でも追加する考えはありますか。

**答** 国から示された調査は、これまでの通学路合同点検の結果を基に安全対策を検討するものですが、それに加え今まで市に寄せられたそれ以外の通学に危険な箇所も含めて検討を進めたいと考えています。通学路の防犯カメラは、補助限度額の関係で当初１校当たり５台設置しましたが、今議会で複数の議員から防犯面でのカメラ設置要望がありましたので、追加設置について検討したいと考えています。

**一般質問項目**
①通学路の安全対策について　②豪雨災害への備え